

# 渋谷区立長谷戸小学校

## 学校長より

各教科の学習で、タブレットを効果的に活用するように日々、取り組んでいます。この恵まれた環境を生かし、タブレットを学習の大切な一つの道具として、子どもたちが生き生きと取り組むこと、分かる喜びを体感できることが私たちの願いです。今後も研究を重ね、よりよい指導法を確立してまいります。

## ICT 教育推進に向けた学校の取組

「タブレット端末を活用した学び合いの工夫」をテーマに校内研究を進め、子供たちがタブレット操作をスムーズに進められるようにタブレット活用系統表を作成し、それをもとに週一回のタブレットタイムを実施しています。発達段階に応じて、学習プロセスの中でより有効に活用できる方法を研究しています。

### 渋谷タブレットの日 「オクリンクを活用した漢字学習」

#### 第2学年・教科等「国語」・単元名(活動名)「カンジーはかせのだいはつめい」

##### ① 授業のねらい

漢字を視覚的にとらえ、作成した漢字クイズを通して、漢字への興味関心を高め、漢字の組み合わせを書いたり読んだりさせる。

##### ② 児童・生徒の様子

漢字クイズを通して、漢字に興味をもち、組み合わせでできる漢字を書くことができました。オクリンクを使用して、友達とクイズを簡単に出し、回答し合う楽しさや、画面上で視覚的に確認できることで、達成感を味わうことができました。

##### ③ ICT 活用の工夫

教師が用意したカードを、児童はオクリンクで受け取ります。そのカードを使用して、漢字同士の組み合わせで、一つの漢字となるように連結し、問題を作りました。作った問題は、オクリンクで友達に送り、回答は送り返してもらうようにします。正解ならば、カードの色を変えて、再び送るようにしました。漢字の組み合わせを、視覚的にとらえ、漢字に興味をもって取り組むことができました。



### 渋谷タブレットの日 「Forms を活用した協働学習」

#### 第6学年・教科「社会」・単元名(活動名)「日本の歴史を振り返ろう～歴史にチャレンジ!27人の壁」

##### ① 授業のねらい

今までの学習を振り返って、時代ごとにクイズを作ったり、クイズに挑戦したりすることで、日本の歴史についての知識を定着させる。

##### ② 児童・生徒の様子

クイズ形式を用いることで意欲的に取り組むことができました。Forms を活用することで、効率よく問題を作ることができ、teams で様々な児童と多くの関わりをもって生き生きと学習をすることができました。

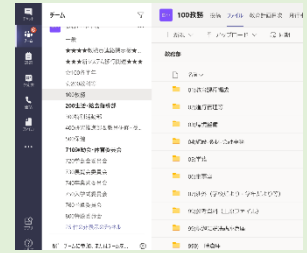
##### ③ ICT 活用の工夫

今までに学習した歴史の中からクイズを Forms で作りました。それを teams で友達に配信し、お互いにクイズに答え合いました。Teams を使うことでクラスの中で着席のまま自由に交流することができ、効率よく学習を進めることができました。自分の得点が表示されるので、それを OneNote に記録したり、Forms の様々な機能を使ってクイズの正答率や難易度を確認したりすることで、次へのステップとします。



## 渋谷タブレットの日「Teams を活用した教職員の情報共有」

本校の Teams 内に校務分掌ごとのチャンネルを設け、個人情報以外の情報は全てファイルに保存することにした。また、日々の連絡も投稿することで情報の共有場所を一本化でき、連絡漏れを防ぐことができている。これらのことから、職員打ち合わせを簡略化することや、学校外の場所でも即時に情報共有ができるようになった。資料等も Teams を活用することにより、ペーパーレス化が可能となった。



## ハイブリッド化「Teams、Kahoot!」を活用したオンライン授業

### 第6学年・教科等「社会」・単元名(活動名)「海の豊かさを学ぼう!」

#### ①授業のねらい

海の豊かさを守るために自分たちができることは何か考える。

#### ②児童・生徒の様子

企業と長谷戸小学校を Teams でつなぎ、「Kahoot!」というクイズ作成サイトを活用して、海の問題を知るための「漁業クイズ大会」を行いました。人と生き物が生態系を崩さず、上手く共存していくためにどうすべきか考えるよい機会になりました。



## シブヤ科「渋谷区の働く人のくふうについて」

### 第3学年・教科等「社会科」・単元名(活動名)「はたらく人のくふう」

#### ① 授業のねらい

渋谷区にある、渋谷区役所・giraffe(ネクタイ専門店)を見学し、暮らしを支える人々の活動、お店の工夫や努力について知る。また、代々木公園や白根郷土博物館など、渋谷区にある施設について知る。

#### ② 児童・生徒の様子

それぞれの公共施設に足を運び、子供たちは、「渋谷区にこんな場所があったんだ!」と驚いたり、昔から続く職人の技に感動したりしていました。渋谷区で働く方々の誇りと歴史、働く人の工夫を知ることができました。



## 渋谷3S 感染症予防対策 「新型コロナウイルス～差別・偏見をなくそうプロジェクト～の取組について」

「子供たちに感染症に関わる人に対する接し方について改めて考えて欲しい」という思いから、「新型コロナウイルス～差別・偏見をなくそうプロジェクト～の取組」を取り入れた道徳の授業を実践しました。

動画やワークシートを活用しながら、「今、自分ができること」について考えました。子供たちの言葉からも、感染症に対する偏見や差別について考えられるよききっかけにすることができました。



## 成果と課題(次年度以降の取組について)

新システム導入から3か月という短い期間でしたが、ミライシードを中心とした新アプリケーションに関する校内研修を定期的に行い、各教員の実践を全体で共有することを通して、学校全体の授業レベルを格段にアップさせることができました。また、ICT 支援員による個別のフォローで、教員も児童も、得意や苦手を問わず、タブレット操作を習得し、スムーズに活用することができるようになりました。

課題は、子供たちの学習を深めるために、さらに校内で授業に関する情報を共有し、区内全体に広げていくことです。発達段階に応じた指導の工夫で「主体的・対話的で深い学び」を充実させていきます。